

HARMONY FOR THE FUTURE

～こどもたちの未来のために～

秋川雅史、野々村彩乃、エリザベート・ピオン ～こどものためのコンサート～

曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、
曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、曲目未定、

2025.

10|3金

開場13:00

開演14:00

東京芸術劇場 大ホール

SS席.....一般 20,000円

S席.....一般 8,000円／子供無料(4～18歳以下)

【第1部】 エリザベート・ピオン(ピアノ)

【第2部】 野々村彩乃(ソプラノ)、鈴木彩音(ピアノ)

【第3部】 秋川雅史(テノール)、なのはな(ピアノ)

※4歳以上入場可

※曲目は予告なく変更される場合があります

※ベビーカー置き場はございません

※子供無料席は身分証明書のご提示をお願いする場合がございます



エリザベート・ピオン(ピアノ)



野々村彩乃(ソプラノ)



秋川雅史(テノール)



鈴木彩音(ピアノ)



なのはな(ピアノ)

主催: AURA SYNTH DAO 合同会社/BSフジ/アーチ・エンタテインメント 企画制作: アーチ・エンタテインメント
問合せ: アーチ・エンタテインメント info@arch-ent.jp

PROFILE OF HARMONY FOR THE FUTURE



秋川雅史(テノール)

1967年愛媛県西条市生まれ。4歳よりヴァイオリンとピアノを始める。のちに父の指導のもと声楽家へ転向。国立音楽大学・同大学院にて中村健氏の指導を受け、4年間イタリア・パルマにてデリオ・ボレンギ氏に師事。帰国後ソリストとして数々のコンサートに出演。1998年、カンツォーネコンクール第1位、日本クラシック音楽コンクール最高位を受賞。2005年、アルバム「威風堂々」をテイチクTAKUMI NOTEレーベルよりリリース。そのアルバムに収録された楽曲「千の風になって」が話題をよび、翌年シングルカット。2006年、第57回NHK紅白歌合戦に初出場。2007年、シングル「千の風になって」でクラシックの歌手として史上初のオリコンシングルチャート1位を獲得。130万枚もの売り上げとなり、年間オリコンチャート1位獲得。同年、第47回日本レコード大賞特別賞受賞。2008年、ゴールドディスク大賞受賞。ゴールデナロー賞受賞。2007年、2008年にNHK紅白歌合戦連続出場。2011年、シングル「あすという日が」を発売。同年NHK紅白歌合戦に4回目の出演。2014年、自身初のベストアルバムを発売。2014年、新国立劇場オペラパレスにてオペラ「カルメン」ドンホセ役で出演。2019年、「オリコン平成ランキング」(演歌・歌謡)にて平成総合第1位となる。2021年、自身初の個展「秋川雅史 木彫展」を銀座・靖山画廊で開催。2021年、第105回記念「二科展」彫刻部門において自身の彫刻「木彫楠公像」が初入選。以後、4年連続で入選を果たし、現在、歌手と彫刻家の二刀流で活躍している。2025年、オペラ「トスカ」カヴァラドッシ役で出演。日本国際博覧会(大阪関西万博)において、イタリア政府の招聘を受け、オペラ「トスカ」カヴァラドッシ役で出演。自身初となる完全書き下ろし書籍「子育てこそ最高の生きがい 私の考える教育」を出版。 ◆「二科展」彫刻部門・入選作品名 2021年 第105回「木彫楠公像」 2022年 第106回「木彫龍図」 2023年 第107回「木彫蛙と蛇」 2024年 第108回「木彫ヘラクレスオオカブトとギラファノコギリクワガタ」



エリザベート・ピオン(ピアノ)

カナダ出身。2024/2025年度「レヴェラシオン・ラジオ・カナダ」に選出。マチュー・ルシエ指揮、アリオン・オーケストラ・バロックとの共演作《アマデウスと皇紀》をATMAクラシックより発表。同年、モントリオール国際音楽コンクール「ピタ=カッテラン社会貢献賞」、ビーゴ国際ピアノコンクール「ロサリア・デ・カストロ賞」を受賞。オーケストラ・メトロポリタン、トレード交響楽団、モントリオール古典楽団などのオーケストラや、指揮者ケンショウ・ワタナベやトマル・デューク=モローらと信頼関係を築く。室内楽では、イモーゼン・クーバー、ジュリアナ・コッホ、マーク・バドモアらと共演。カーネギー・ホール、バービカンなどにも出演。作曲家として短編映画《スピリット・オブ・ザ・ツリー》の音楽を担当し、ヴェスヴィオ音楽祭とXワールド短編映画祭で受賞。ギルドホール音楽演劇学校でローナン・オホラに師事し、現在はエンリコ・バーチェ、ガブリエラ・モンテロのもとで研鑽を続けている。



野々村彩乃(ソプラノ)

山口県下関市出身。大阪音楽大学で声楽を学ぶ。東京二期会オペラ研修所本科を優秀賞受賞し修了。ウィーン国立音楽大学ディプロマ取得。全日本学生音楽コンクール全国大会を第63回高校の部、第66回大学の部、それぞれで優勝(両部門優勝は声楽史上初)、日本放送協会賞等を受賞。2016年渡米し、カーネギーホール(ワイルリサイタルホール)などでリサイタルを開催、好評を博す。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団等と共演。ベートーヴェン「第九」、モーツァルト「レクイエム」等のソリストの他、オペラ「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、ドンナ・エルヴィーラ、新作「メドゥーサ」では女神アテナ役を務めた。



HARMONY FOR THE FUTURE

～こどもたちの未来のために～

ユリウス・アザル ピアノリサイタル

シューマンクライスレリアーナ(シューマン)、ラベルピアノ作品集

即興曲 (2025年9月発売アルバム『SIENA TAPES』より)

2つのアラベスク 第1番 ホ長調(ドビュッシー)

プレリュード 第5番 op.32-5 ト長調(ラフマニノフ)ほか

2025.

10|3



開場18:00

開演19:00

東京芸術劇場 大ホール

SS席..... 一般 20,000円

S席..... 一般 6,000円/子供無料(小学生～18歳以下)

※未就学児のご入場はできません

※曲目は予告なく変更される場合があります

※子供無料席は身分証明書のご提示をお願いする場合がございます



主催:AURA SYNTH DAO 合同会社/BSフジ/アーチ・エンタテインメント 企画制作:アーチ・エンタテインメント
問合せ:アーチ・エンタテインメント info@arch-ent.jp

PROFILE OF HARMONY FOR THE FUTURE



Julius Azal

ユリウス・アザル(ピアノ)

巨匠メナヘム・プレスラーから絶賛され2024年
ドイツ・グラモフォンよりデビューした
新進気鋭のピアニスト

メナヘム・プレスラーから「独特の美しい音と特別な響き」と称賛されたドイツ人ピアニスト、ユリウス・アザルは、その世代の有望な演奏者の一人として急速に頭角を現している。2023年にドイツ・グラモフォンとの独占契約を発表し、さらにBBCニュー・ジェネレーション・アーティスト(2024-2026)に選ばれた。クラシックFMのライジングスター2024に選出され、主要な音楽祭(オックスフォードピアノフェスティバル、ルールピアノ音楽祭、グシュタード音楽祭)にたびたび招かれ、ウィグモアホール(ロンドン)、アーツセンター(ソウル)、ムジークフェライン(ウィーン)、サントリーホール、エルブフィルハーモニー(ハンブルク)などの有名な会場で演奏している。2022年春、デビューアルバムがスペインのレーベルIBSクラシカルからリリースされ、セルゲイ・プロコフィエフの作品や彼自身の編曲によるバレエ音楽「ロメオとジュリエット」が収録され、国際的な評価を得た。2024年にはドイツ・グラモフォン初のアルバム『スクリャーピン=スカルラッティ』をリリース。ソロ演奏以外にも、「世界睡眠デー」のための即興演奏(DG、アメリカ)やグスタフ・ホルストの「火星」の自作編曲版(DG)など、革新的なプロジェクトに取り組んでいる。クラシック作品と即興を融合させた彼の演奏は、ル・モンド紙に「魅惑的な独自性」と評された。

